

令和3年



# 日貫公民館だより

島根県邑智郡邑南町  
日貫1168番地  
TEL (0855)97-0902  
IP 050-5207-2000

## 地域とともにある学校づくり

令和2年度日貫小学校区がモデル地区となり、学校、保育所、地域の関係者20名で「日貫地域が目指す子ども像」を考えていきました。小学校での取り組みを聞き、アンケートを実施した結果、

”主体的な考えを持ち、郷土を愛し、

ずっと日貫を応援する子”

ということで、令和3年度の小学校の教育目標に加えていただいています。

この日貫小学校も明治7年日貫小学校が開校してから昭和48年に100周年を迎え、2年後の令和5年には150周年を迎える予定です。現在、日貫小学校の子ども達は9名ですが、一生懸命頑張って学んでいます。日貫の子ども達の声がいつまでも響き続けてほしいです。

日貫地域の住民全員で、“**ひ**との **ぬ**くもり **い**っぱい”の日貫の地域を盛り上げたいですね。



金毘羅山からみる日貫小学校



会議での様子



ふるさと教育

## 石見中学校職場体験

8月25日(水)、26日(木)の2日間、日貫公民館で石見中学校3年山本勤助くんが公民館の仕事の体験をしました。

清掃や郷土料理教室に参加したり、吉原のはんざげ淵にある滝など地元の名所に行って写真を撮ったり、地域の人とふれあったり、館長からの話をきいたりいろいろ体験しました。

山本君の撮影写真  
はんざげ淵の滝



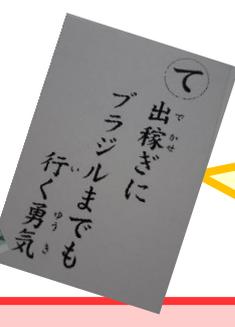
まきづくりと  
角寿司づくり



窓拭きの様子

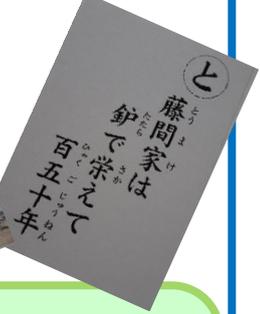
# 日貫の歴史

を次の世代まで受け継いでいくために、日貫「ふるさとカルタ」をご紹介します。

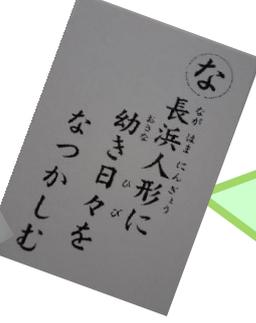


十基以上あった鉛山も次々と閉山され、明治になってから出稼ぎに行くようになった。遠くブラジルへの出稼ぎにより、一度失った財産を買い戻すことの出来た家など、長期にわたる出稼ぎ話は百年以上たった現在でも聞くことがある。

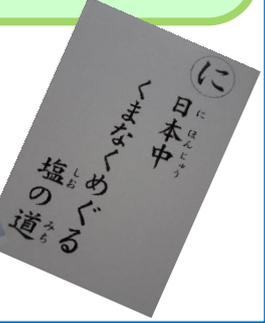
宝永年間(1704から7年)に、当時の邇摩郡宅野村から分家。四代の多右衛門の代の天保年間(1830から14年間)から明治の初め頃まで鉛経営を手掛けていた。二代の長男は小国村の庄屋、三代の次男は矢上村に分家している。



長浜人形は浜田市長浜で明和年間(1765年頃)に初めて焼かれたと伝えられる。八幡神社第十三代宮司(1854年より)松本重孝は、長浜の牛尾家から養子にいられた。子どもの誕生に長浜人形が贈られ、それをきっかけにして日貫で広まったと考えられる。



日貫を通る塩の道は、広島から浜田への塩の道の、市木の三坂峠から分かれている。そして麦尾・宇坂峠・青笹(日貫)・今原・日和そして江の川沿いの田津へと続いている。



【作成：日貫の歴史を伝承する会】

**邑南町郷土館秋季企画展 10/5(火)~11/5(金)まで**

邑南町郷土館において“公民館のお宝展”が開催され、町内の各公民館のお宝が展示されます。日貫公民館からも4点が出展されます。なぜ公民館にそのお宝がきたのか、いろいろなぞがみえてきます。是非、ご覧ください。

**寄付のお礼**

○藤岡 孝子様より  
ご寄付をいただきました。  
日貫公民館より、紙面を借りて御礼を申し上げます。  
ありがとうございました。

**令和3年8月末現在**

日貫地区(人口と世帯数)  
男 200人(-1人)  
女 235人(±0人)  
合計 435人(-1人)  
世帯数 205世帯(±0戸)  
高齢者比率 52.87%  
\*( )内は前月比

**9. 10月の予定**

9/24日(金) 交通安全教室  
27日(月) お茶会  
28日(火) お花教室  
10/2日(土) クラフト教室  
3日(日) 日貫小運動会  
4日(月) ファミリーバドミン  
5日(火)~11月/5日(金)  
公民館のお宝展  
(邑南町郷土館)

12日(火) 特殊詐欺講演会  
14日(木) 秋祭り  
17日(日) 家庭の日  
18日(月) 子宮がん検診  
19日(火) 総合型教室  
19日(火) 食育の日  
19日(火) 運動教室  
(運動指導士さんによるボール体操)  
毎週火曜日 運動教室

